

東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化早期実現に関する要望書

貴社におかれましては、平成17年3月15日の東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の踏切事故後の抜本対策である、鉄道高架化への取組についてご協力いただき厚くお礼申し上げます。

東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、平成19年度当初に新規着工準備箇所として採択以来、事業化に向けた手続き等を鋭意進めており、本年4月には都市計画案ならびに環境影響評価書案の説明会を開催するなど、平成22年度の都市計画決定に向けた取組を着実に進めております。

また、鉄道高架化にあわせたまちづくりにつきましても、平成20年12月に策定したまちづくり構想を踏まえた地区まちづくり計画策定に向け、地元とのまちづくり連絡会を開催しております。

さらに、足立区では、連続立体交差事業の着実な施工を担保するため、竹の塚鉄道立体化及び関連都市計画事業資金積立基金を創設し、将来の財政負担に備えるなどの取組を進めております。

鉄道高架化の早期実現に向け、次の事項について特段の配慮を強く要望します。

- 一 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業の平成23年度事業着手に向けた取組を積極的に進めていただきたい。
- 一 事業実施にあたっては、事業費の縮減及び工期の短縮に最大限の努力を図っていただきたい。

平成22年11月 日

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会会長

足立区長 近藤 や よ い

東武鉄道株式会社

取締役社長 根津 嘉澄 様